

電気配線工事説明書 外気処理ユニット(吹出温度制御)

PJD012D084

202006

電気配線工事は電気設備技術基準及び内線規程に従い、電力会社の認定工事店で行ってください。



安全上のご注意

- 作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく作業してください。
 - 安全のため必ずお守りください。
 - 誤った作業、行為をしたときに生じる危害や損害を「△警告」と「△注意」に区分し、お守りいただく内容を「図記号」を使用し説明していますので、必ずお守りください。
 - 「△警告」「△注意」の意味
- | | |
|-----|--|
| △警告 | 守らないと、死亡または重大な障害にいたる危険性がある事項について説明しています。 |
| △注意 | 守らないと、傷害や物的損害ある事項について説明しています。 |
- ここで使われる“図記号”の意味は右のとおりです。
 - 下記のことを必ず守ってください。守らないときは、感電による火災、感電又は過熱、ショートによる火災のおそれがあります。

△警告

- 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び電気配線工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。
- 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
- 接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災などの原因になります。
- 室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取付ける。
- カバーの取付けが不完全な場合は、端子接続部の発熱、火災や感電の原因になります。
- 別売品は、必ず当社指定の部品を使用する。また、取付けは専門業者に依頼する。
- ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。
- 改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。
- 修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。
- エアコンを移動再設置の場合は、販売店または専門業者に相談する。
- 据付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。
- 室内ユニットの修理・点検作業に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF する。
- 点検・修理にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびファン回転によるケガの原因になります。
- 元電源を切った後に電気工事をする。
- 感電、故障や動作不良の原因になります。

△注意

- アース（接地）を確実に行う。
- アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アース（接地）が不完全な場合は、故障や漏電のとき感電や火災の原因になることがあります。
- 電源には必ず漏電遮断器（高調波対応品）を取付ける。
- 漏電遮断器が取付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。
- 正しい容量の全極遮断するブレーカ（漏電遮断器・手元開閉器（開閉器+B 種ヒューズ）・配線遮断器）を使用する。
- 不適切な容量のブレーカを使用すると故障や火災の原因になることがあります。
- 正しい容量のヒューズ以外は使用しない。
- 針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。
- 電源配線は、電流量に合った規格品の配線を使用する。
- 漏電や発熱・火災などの原因になることがあります。
- 室内外接続用端子台および電源用端子台に単線とより線を併用しない。
- また、異なったサイズの単線またはより線を併用しない。
- 端子台のねじゆるみや接触不良が生じ、発煙・発火の原因になることがあります。
- 運転停止後、すぐに電源を切らない。
- 必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。
- 電源ブレーカによるエアコンの運転や停止をしない。
- 火災や水漏れの原因になることがあります。ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。

- 本機に補助電気ヒータの取付けは不可です。

①電源配線接続

電源仕様

- 室内ユニットを個別に電源に接続する場合

形式	漏電遮断器定格	開閉器容量	ヒューズ	配線サイズ				
				電源線太さ	配線 の長さ	信号線	リモコン線	アース線
1083	15A 30mA 0.1sec	30A	15A	2.0mm ² × 2	87m	0.75 ~	0.3mm ² × 2 心	2.0mm ²
1683,2103					48m	1.25mm ² × 2		

- 注 1. 配線こう長は、電圧降下を 2% とした場合を示します。上表の配線こう長を越える場合は、内線規程に従い、配線太さを見直してください。
- 注 2. リモコン線の延長距離が 100m を越える場合は、③リモコンの取付けに従い、配線太さを見直してください。

- 複数の室内ユニットを一つの電源に接続する場合

室内機 合計電流	配線太さ (mm ²)	配線こう長 (m)	配線用遮断器 定格電流
7A以下	2	21	20A
11A以下	3.5	21	20A
12A以下	5.5	33	20A
16A以下	5.5	24	30A
19A以下	5.5	20	40A
22A以下	8	27	40A
28A以下	8	21	50A

- 注 1. 表中のこう長は、室内ユニットを直列に接続した場合の値を示します。また、室内ユニット合計電流別に電圧降下を2%以内とした場合の配線太さとかう長を示しています。電流が左表の値を超える場合、内線規程に従い配線太さを見直してください。
- 注 2. サービス時（電源OFF時）のため、別の冷媒配管システムの室内機を同一電源とすることは避けてください。

漏電遮断器の定格感度電流は、下記計算式と判定方法を参照ください。

注 3. 下記に示す計算式は目安であり、現地設備、工事内容により異なる場合があります。漏電遮断器が頻繁に作動する場合は、現地設備、工事内容に適した漏電遮断器を選定してください。

<計算式> 必要感度電流 = (各室内機の機種係数 ×台数) の合計値 + (配線係数×配線長[km])

<機種係数>

機種	係数
FDT,FDTc	3.5
FDTW,FDTs,FDR,FDU,FDE,FDK,FDU-F	2.5
その他	1

<配線係数>

電源配線径	係数
2.0mm ²	50
3.5mm ²	60
5.5mm ²	60
8.0mm ²	60

<判定方法>

- (i) 必要感度電流 ≤ 30 定格感度電流 30mA (0.1s以下) 品をご使用ください。
- (ii) 30 < 必要感度電流 ≤ 100 原則、必要感度電流が 30mA 以下となるよう漏電遮断器の系統分割をしてください。系統分割が難しい場合は、接地抵抗値が内線規程に基づいた値以下となる様確実に接地工事を行った場合に限り、定格感度電流 100mA (0.1s以下) 品の使用が可能です。
- (iii) 100 < 必要感度電流 漏電遮断器の系統分割（追加）が必要です。

冷暖フリーマルチの場合

分流コントローラの配線

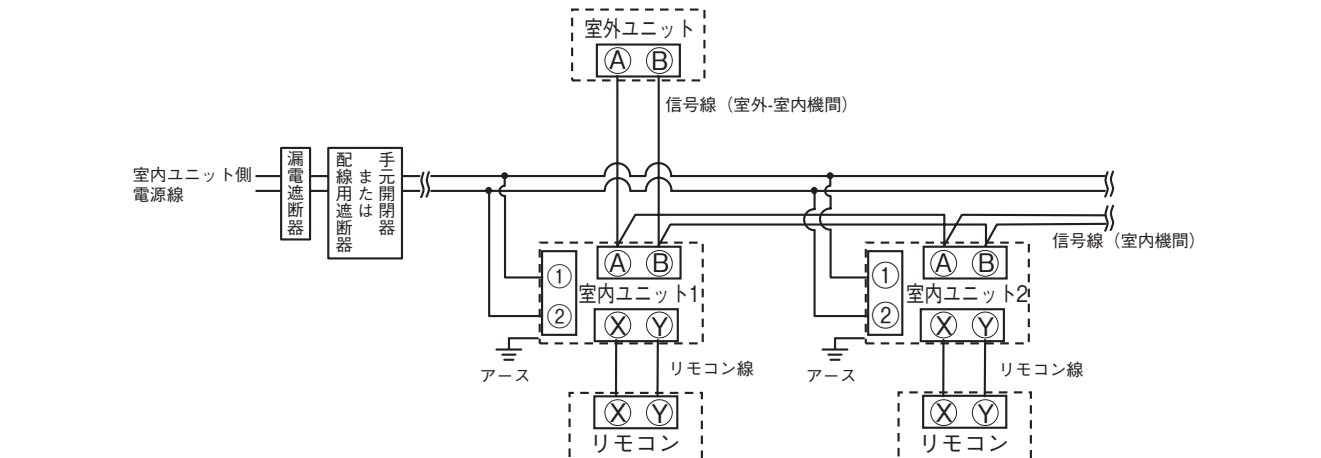
- 本ユニットを冷暖フリーマルチとして使用の場合は分流コントローラ（別売品）に付属の据付説明書をご覧ください。

②アドレス設定

アドレス設定は、(1) 手動アドレス設定、(2) 自動アドレス設定 (3) リモコンアドレス変更の 3 つ設定方法ができます。上記 3 項目については、室外ユニットに付属の説明書をご覧ください。

①電源・室内外配線の接続

- 電気工事は電力会社の認定工事店で行ってください。本配線仕様は、下記に基づいて決定しています。
- ①配線は銅線以外のものを使用しないでください。
- ②電源は、室外ユニット、室内ユニット各々別電源としてください。
- ③電気ヒータ（別売品）はなしにて記載してあります。
- 注：電気ヒータを組込む場合は、電源仕様・配線仕様および配線本数が異なりますので、ご注意ください。
- ④同一系統内の室内ユニットの電源は、必ず全て同時 ON、同時 OFF になるようにしてください。
- アース線は室内外接続線及び室内ユニット間配線の接続前に接続してください。また、アース線は室内外接続線より長くし、アース線に力がかからないようにしてください。
- 電源は工事が完了するまで入れないでください。
- D 種接地工事を必ず行ってください。
- 端子台への接続は、丸型圧着端子を接続してください。
- 専用の分岐回路を用い、他の機器と併用しないでください。併用した場合、電源ブレーカ落ちによる二次災害は生じる恐れがあります。
- 機種毎に設定された過電流及び漏洩遮断器を設置してください。
- 室内外の信号線は途中接続しないでください。途中接続した場合に水が浸入すると、対地間絶縁不良や途中接続部の接触不良をまねき、通信異常の原因となります。（万一、途中接続する場合には、絶対に水が浸入しないような処置を行ってください。）
- 天井裏内の配線（電源・リモコン・室内外接続線など）はネズミ等により、かじられ切断することもありますので、なるべく鉄管等の保護管内に通してください。
- 室内ユニットに接続する電源線は 3.5mm² まで使用可能です。5.5mm² 以上の配線を使用する場合は、専用のブルボックスを使用し、室内ユニットへ分岐してください。
- 信号線と電源線の接続を間違えますと全ての基板が焼損する場合がありますので、ご注意ください。
- ① A-B 信号線に誤って、200V 電源を接続しても初めの 1 回は保護します。
- ②電源投入 15 分経過後リモコンからユニット No.(アドレス) が確認できない場合は、全ての信号線を確認して誤接続を修復してください。
- ③焼損基板のジャンパー線 J10SL1 を切り、コネクタ CnK(黄) CnK1(白) を CnK2(黒) に差し替える。
- ④ A-B 端子台から基板までの配線に異常があれば交換してください。
- 室内外ユニットの外部では、リモコン線と電源線が直接触れないように施工してください。
- リモコン用端子台には、200V 電源を絶対に接続しないでください。故障の原因となります。
- ユニット間配線・アース線およびリモコン線の接続
- ①ユニット間配線・アース線およびリモコン線の接続は、制御箱内の電源側端子台、信号側端子台に番号を合わせて接続してください。また、アース線は、電源側端子台アース線に接続してください。
- ②電源には必ず漏洩遮断器を取付けて下さい。漏洩遮断器は、インバータ回路用遮断器（三菱電機製 NV-C シリーズまたは、その同等品）を選定してください。
- ③漏洩遮断器が地絡保護専用の場合には、漏洩遮断器と直列に手元遮断器（開閉器 +B 種ヒューズ）または、配線用遮断器が必要となります。
- ④手元開閉器はユニットの近傍に設置ください。
- 配線の接続はねじの緩みのないように確実に行ってください。また、制御箱内のコネクタの抜けや端子外れがないことを確認してください。



③リモコンの取付け（別売部品）

- 次の位置へ取付けないでください。

- 直射日光の当たる所
- 発熱器具に近い所
- 湿気の多い所、水が飛散する所
- 取付面が発熱・結露する所
- 油の飛沫や蒸気が直接触れる所
- 取付面の凹凸がある所

リモコン取付・配線

- ①リモコンの取付けは、リモコン付属の説明書に従ってください。
- ②リモコン線は、0.3mm² × 2 心の電線またはケーブルを使用してください。（現地手配）
- ③リモコン線の総延長は 600m です。
- 延長距離が 100m を超える場合は、下記サイズに変更してください。但し、リモコンケース内を通る配線は最大 0.5mm² 以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズを変更してください。
- 100 ~ 200m 以内・・・0.5mm² × 2 心
- 300m 以内・・・0.75mm² × 2 心
- 400m 以内・・・1.25mm² × 2 心
- 600m 以内・・・2.0mm² × 2 心
- ④誤動作する場合がありますので、多芯ケーブルの使用は避けてください。
- ⑤リモコン線はアース（建物の鉄骨部分または金属など）からできるだけ離してください。
- ⑥リモコン線は確実にリモコンと室内ユニットの端子台に接続してください。（極性はありません）

1 リモコンによる複数台室内ユニット制御

- ① 1 つのリモコンで複数台のユニット（最大 16 台）をグループ制御できます。
 - 同一モード、同一室温設定で運転します。
 - ②グループ制御用に各室内ユニット間を 2 心のリモコン線にて渡り配線してください。
 - ③室内・室外 No. を手動アドレス設定にてセットしてください。
 - 室内ユニット基板上のロータリー SW1、SW2 により、室内 No. を重複しないように設定してください。
 - 室外ユニットの室内 No. 設定も必要です。忘れずに設定してください。
 - ④右図のように室外ユニットが複数台の場合でもリモコン複数台制御可能です。
- 電源投入後、リモコンのエアコン No を押すと室内アドレスが表示されますので、▲▼ ボタンで接続されている室内アドレスがリモコンに表示されることを、必ず確認してください。

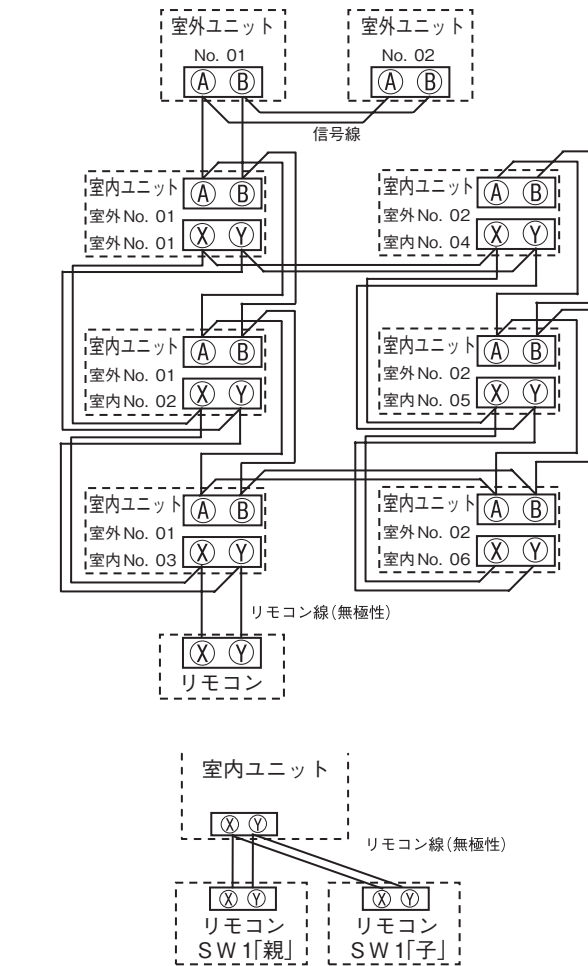
室内ユニット確認方法

エアコン No. が表示されている時に運転切換ボタンを押すとその No. の室内ユニットが送風運転します。（表示例：「内 000 送風」）再度運転切換ボタンを押すと、送風運転を停止します。但し、エアコンが運転中の場合は無効です。

複数リモコン使用時の親子設定

室内 1 台（又は 1 グループ）に対して、最大 2 個までリモコンを接続できます。後操作優先で運転します。ワイヤードリモコン 2 台、あるいはワイヤードリモコン＋ワイヤレスキット、あるいはワイヤレスキット 2 台のいずれかの組合せができます。

- ①子リモコンの切換えスイッチ（ワイヤードリモコン:SW1、ワイヤレスキット:SW1-2）を「子」に設定してください。初期設定は「親」設定です。
- 注意 リモコンセンサ有効設定は親リモコンのみ可能です。親リモコンを室温検知させる位置に取付けてください。



スイッチ	設定	機能内容
ワイヤードリモコン: SW1	親	親リモコン
ワイヤレスキット: SW1-2	子	子リモコン

④リモコンによる機能設定

機能設定

●リモコンと室内ユニットの各機能は、リモコンと室内ユニットを接続した際に、標準的な使い方である初期設定に自動設定されます。標準的な使い方をやる場合は、設定の変更は不要です。

但し、グリル昇降設定や、「○」印の初期設定を変更したい場合は、その機能番号の項目のみ、設定を変更してください。

機能設定のながれは、右記の通りです。設定方法の詳細は、リモコンの据付説明書をご覧ください。

グリル自動昇降パネル使用時のご注意

初期設定では、リモコンはグリル昇降無効の設定となっています。グリル自動昇降パネルをご使用の場合は、必ずグリル昇降有効の設定をしてください。据付地域の電源周波数に合わせ、50Hz 地区または 60Hz 地区のどちらかを選んで設定してください。

- 【グリル昇降有効設定のしかた(簡易設定)】
1. エアコン停止状態で、**セッ** ボタンと **グリル昇降** ボタンを同時に長押ししてください。表示が「昇降無効」になります。
 2. **▲** または **▼** ボタンにより設定を選択してください。表示:「昇降無効」⇔「有効 50Hz」⇔「有効 60Hz」
 3. **セッ** ボタンを押す。表示が「設定完了」となります。その後リモコンは停止状態に戻ります。

【機能設定のながれ】

開始 : エアコン停止状態で**セッ**と**運転切換**ボタン同時 3 秒押し
確定 : **セッ**ボタンを押す
戻る : **リセット**ボタンを押す
選択 : **▲** **▼**ボタンを押す
終了 : **運転／停止**ボタンを押す
(設定の途中で終了しますが、設定が完了していないものは無効になります。)
「○」: 初期設定
「※」: 自動判別
設定方法の詳細は、リモコンの据付説明書をご覧ください。

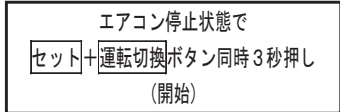
注1:「※」印の初期設定は、接続される室内ユニット及び室外ユニットにより異なり、下記の通り自動判別されます。

機能番号	項目	初期設定	機種
リモコン機能02	自動運転設定	自動運転有効	「自動」モード選択可能な機種
		自動運転無効	「自動」モードの無い機種
リモコン機能06	風量切換	風量切換有効	室内ファンタップが2速又は3速の機種
		風量切換無効	室内ファンタップが1速のみの機種
リモコン機能07	風向切換	風向切換有効	オートシングルルーハ搭載機種
		風向切換無効	その他
リモコン機能13	室内ファン	3速Hi-ME・LO	室内機ファンタップ3速の機種
		2速Hi-L・O	室内機ファンタップ2速の機種
		2速Hi-M・E	その他
リモコン機能14	ルーハ制御設定	ルーハ4位置停止	室内ファンタップが1速のみの機種
リモコン機能04		ルーハフリー停止	床置FDF
リモコン機能15	冷専／ヒーボン	ヒーボン機	ヒーボン機
		冷専機	冷専機
室内機能17	外機制御	圧力制御標準	給気処理室内ユニットを接続すると、圧力制御切換に自動的に設定されます。
		圧力制御切換	給気処理室内機

注2:高天井設定時のファンタップ

ファンタップ	急・強・弱	室内風量設定	急・強
高天井設定	Hi・Me・Lo	Hi・Lo	Hi・Me
標準	UH・Hi・Me	UH・M・e	UH・Hi

機種によって、初期設定が高天井設定の機種もあります。



機能設定

リモコン機能	室内機能	室内ユニット複数台接続時のみ 室内ユニットNo.選択
01 グリル昇降設定	昇降無効 有効50Hz 有効60Hz	50Hz地区で使用の場合 60Hz地区で使用の場合
02 自動運転設定	自動運転有効 自動運転無効	自動運転不可
03 温度設定	温度設定有効 温度設定禁止	温度設定操作禁止
04 運転切換	運転切換有効 運転切換禁止	運転切換操作禁止
05 運転／停止	運転／停止有効 運転／停止禁止	運転／停止操作禁止
06 風量切換	風量切換有効 風量切換無効	風量調整操作禁止
07 風向切換	風向切換有効 風向切換無効	風向調整操作禁止
08 タイマー	タイマー有効 タイマー禁止	タイマーボタンの操作無効
09 リモコンセリ設定	リモコンセリ無効 リモコンセリ有効	リモコンセリ有効、且つ+3.0℃温度補正する。 リモコンセリ有効、且つ+2.0℃温度補正する。 リモコンセリ有効、且つ+1.0℃温度補正する。 リモコンセリ有効、且つ+1.0℃温度補正する。 リモコンセリ有効、且つ+2.0℃温度補正する。 リモコンセリ有効、且つ+3.0℃温度補正する。
10 停電補償設定	停電補償無効 停電補償有効	
11 換気設定	換気なし 換気運動 換気運動なし	シングル機は室内基板CNT、マルチ機は室内基板CNDIに換気機器を接続すると、室内ユニットの運転に連動し、換気機器の運転／停止を行います。 シングル機は室内基板CNT、マルチ機は室内基板CNDIに換気機器を接続すると、換気サマーの操作により、換気機器が単独で運転／停止を行います。
12 温度範囲設定	表示変更有り 表示変更無し	温度設定範囲を変更した場合、設定温度表示は、制御に追従し変化します。 温度設定範囲を変更した場合、設定温度表示は、制御に追従せず、設定した温度のままとなります。
13 室内ファン	3速Hi-ME・LO 2速Hi-L・O 2速Hi-M・E 1速	ファン風量が、急・強・弱の3速となります。 ファン風量が、急・弱の2速となります。 ファン風量が、急・強の2速となります。 ファン風量が1速のみで固定されます。
14 ルーハ制御設定	ルーハ4位置停止 ルーハフリー停止	リモコン機能「14ルーハ制御設定」を変更する場合は、室内機能「04ルーハ制御設定」も合わせて変更してください。 ルーハの停止位置は、4位置より選択します。 ルーハの停止位置は、任意の位置に停止します。
15 冷専／ヒーボン	ヒーボン 冷専	室内基板のCNTに外部入力すると、その室内ユニットが単独で外部入力に従い運転します。 室内基板のCNTに外部入力すると、同一リモコンネットワークの全台が外部入力に従い運転します。
16 外部入力設定	一台運転 全台同一運転	
17 室温表示設定	室温表示無し 室温表示有り	通常の運転表示において、風量表示の代わりに室温を表示します。
18 暖房準備表示	表示有り 表示無し	暖房準備表示を出さない様になります。
02 高天井設定	標準 高天井1 高天井2	注2
03 フィルターサイン設定	表示なし 設定1 設定2 設定3 設定4	180時間でフィルターサインを表示します。 600時間でフィルターサインを表示します。 1000時間でフィルターサインを表示します。 1000時間でフィルターサインを表示し、その後、24時間経過したら強制停止します。
4 ルーハ制御設定	ルーハ4位置停止 ルーハフリー停止	室内機能「04ルーハ制御設定」を変更する場合は、リモコン機能「14ルーハ制御設定」も変更してください。 ルーハの停止位置は、4位置より選択します。 ルーハの停止位置は、任意の位置に停止します。
05 外部入力切替	ハル入力 ハルS入力	
06 運転許可／禁止	無効 有効	運転許可／禁止制御を有効にします。
07 緊急停止	無効 有効	(マルチ室内ユニットのみ) マルチ室内ユニットの場合、同一室外ユニットに接続された全室内ユニットを緊急停止させる時に使用します。 遠方発停端子「CNT-6」から停止信号が入った場合、全室内ユニットが緊急停止します。 室内機能「04ルーハ制御設定」を変更する場合は、リモコン機能「14ルーハ制御設定」も変更してください。 ルーハの停止位置は、4位置より選択します。 ルーハの停止位置は、任意の位置に停止します。
08 暖房室温補正	室温補正+3.0℃ 室温補正+2.0℃ 室温補正+1.0℃ 補正なし	暖房時の設定温度を+3.0℃補正します。 暖房時の設定温度を+2.0℃補正します。 暖房時の設定温度を+1.0℃補正します。
09 吸込温度補正	吸込補正+2.0℃ 吸込補正+1.5℃ 吸込補正+1.0℃ 補正なし	室内ユニットの吸込温度を+2.0℃補正します。 室内ユニットの吸込温度を+1.5℃補正します。 室内ユニットの吸込温度を+1.0℃補正します。
10 暖房ファン制御	弱風 設定風量 間欠 停止	暖房サーモOFF時、弱風で運転します。 暖房サーモOFF時、設定風量で運転します。 電氣集塵機を取り付けた場合は「設定風量」に設定してください。 暖房サーモOFF時、間欠運転します。 暖房サーモOFF時、ファンは停止します。 リモコンセリ有効時は、自動的に「停止」に設定されます。 本体サーモの時は、設定しないでください。
11 フロスト防止温度	温度 高 温度 低	フロスト防止制御を動作させる室内熱交換温度の切換。
12 フロスト防止制御	ファン制御有効 ファン制御無効	シングル機のみ有効 フロスト防止制御時に、室内ファンタップを上げます。
13 ドレンポンプ	標準 送風 送風 送風	冷房・除湿時ドレンポンプON 冷房・除湿+暖房時ドレンポンプON 冷房・除湿+暖房+送風時ドレンポンプON 冷房・除湿+送風時ドレンポンプON
14 冷房ファン運転	運転なし 0.5時間 1時間 6時間	冷房停止後、ファン残留運転なし。 冷房停止後、0.5時間ファン残留運転する。 冷房停止後、1時間ファン残留運転する。 冷房停止後、6時間ファン残留運転する。
15 暖房ファン運転	運転なし 0.5時間 2時間 6時間	暖房停止、または暖房サーモOFF後、ファン残留運転なし。 暖房停止、または暖房サーモOFF後、0.5時間ファン残留運転する。 暖房停止、または暖房サーモOFF後、2時間ファン残留運転する。 暖房停止、または暖房サーモOFF後、6時間ファン残留運転する。
16 暖房ファン間欠	運転なし 20分5送風 5分5送風	暖房停止、または暖房サーモOFF時、ファンは20分OFF5分弱風の間欠運転。 暖房停止、または暖房サーモOFF時、ファンは5分OFF5分弱風の間欠運転。
17 外機制御	圧力制御標準 圧力制御切換	外気処理室内ユニットを接続すると圧力制御標準に自動的に設定されます。 給気処理室内ユニットを接続すると、圧力制御切換に自動的に設定されます。

注)外気処理室内ユニットでは(17)外機制御は圧力制御標準です。

運転／停止ボタン
(終了)

⑤試運転

冷房試運転方法

リモコンを次の手順で操作してください。

1. 冷房試運転の開始

- ① **運転／停止** ボタンを押して、運転します。
- ② **運転切換** ボタンにより、「冷房」を選択します。
- ③ **試運転** ボタンを 3 秒以上押しします。表示が、「冷房試運転▼」となります。
- ④ 「冷房試運転▼」の表示で、**セッ** ボタンを押すと、冷房試運転を開始します。表示は、「冷房試運転」となります。

運転データの確認方法

リモコン操作により、運転データの確認ができます。

【操作手順】

1. **点検** ボタンを押します。表示が「運転データ表示▼」となります。表示が「運転データ表示▼」の表示で、**セッ** ボタンを押します。
2. 「運転データ表示▼」の表示で、**セッ** ボタンを押します。
3. リモコンに接続されている室内ユニットが 1 台の場合、「データ確認中」表示となり、(データを読み込む間点滅表示) その後、運転データの 01 番が表示されます。7 番へお進みください。
4. リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合、接続されている室内ユニットの中で、最も小さい室内アドレスが表示されます。
【例】「室内機選択◆」(1秒間点灯)「内 000▲」(点滅)
5. **▲** **▼** ボタンで、表示したい室内アドレスを選びます。
6. **セッ** により確定します。(室内アドレスが点滅から点灯に変わります。)
「内 001」(選択した室内アドレスを 2 秒間点灯)
↓
「データ確認中」(データを読み込む間点滅表示)
その後、運転データの 01 番が表示されます。
7. **▲** **▼** ボタンにより、現在の運転データを確認できます。表示された項目は右記の通りです。
※機種により該当するデータがないものは、その項目は表示されません。
8. 室内ユニットを変更する場合は、**エア** コン No. ボタンを押すことにより、室内ユニット選択表示に戻ります。
9. **運転／停止** ボタンを押すと、終了します。

設定の途中で、**リセット** ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。

●運転データの確認は、リモコン 2 台で室内機を運転する場合、親リモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はできません。)

ドレンポンプ試運転方法 (ドレンポンプはオプションです)

ドレンポンプ運転がリモコン操作により可能です。

リモコンを次の手順で操作してください。

1. ドレンポンプ強制運転の開始

- ① **試運転** ボタンを 3 秒以上押しします。表示が「冷房試運転▼」となります。
- ② **▼** ボタンを一度押し、「ドレンポンプ運転◆」を表示させます。
- ③ **セッ** ボタンを押すと、ドレンポンプ運転を開始します。表示:「**セッ**」で停止

2. ドレンポンプ運転の解除

- ① **セッ** ボタン又は、**運転／停止** ボタンを押すと、ドレンポンプ (オプション) 強制運転を解除します。エアコンは停止状態となります。
- リモコン 2 台で室内ユニットを運転する場合、親リモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はできません。)

⑥制御の切換

●室内ユニットの制御内容を下記方法にて切換可能です。(工場出荷時の設定)

スイッチNo.	制御内容
SW1	室内アドレス(10位)
SW2	室内アドレス(1位)
SW3	室外アドレス(10位)
SW4	室外アドレス(1位)
SW5-1	ON 旧SL通信仕様固定
SW5-2	OFF 新SL/旧SL通信仕様自動判別
SW6-1~4	室内アドレス(100位)
SW7-1	ON 運転チェック・ドレンポンプ運転試
	OFF 通常運転

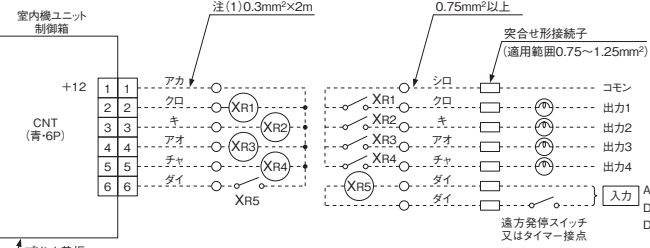
注 1: 通信方式であるスーパーリンクの仕様が選択できます。
旧 SL: ビル空調 2LX シリーズ、ガスヒートポンプ M7 シリーズ以前
新 SL: ビル空調 3LX シリーズ、ガスヒートポンプ M8 シリーズ以降
SW5-1 が OFF (工場出荷設定) の場合は、通信仕様 (新 SL / 旧 SL) を自動判別します。
旧 SL 通信仕様固定で使用する場合は、SW5-1 を ON にしてください。
各通信仕様の特徴、制限は室外ユニットに付属の据付説明書をご覧ください。

- 外気処理ユニットはリモコンで温度下限を15℃に必ず設定してください。、⑨リモコンでの温度下限設定方法を参照ください。
- 外気処理ユニットはリモコンセンサの信号は受け付けませんのでリモコンセンサは必ず無効にしてください。
- 外気処理ユニットは(13)ドレンポンプを必ず冷房除湿+暖房時ドレンポンプONに設定してください。
- 外気処理ユニットは(15)暖房ファン運転を必ず0.5時間残留運転に設定してください。

設定内容を記録して
保管してください。

各制御の詳細は、技術資料等でご確認ください。

⑦室内基板 CnT コネクタの機能



⑧故障診断方法

異常発生時の運転データを記憶し、リモコンから異常運転データの確認ができます。

データ項目は ⑩試運転 の項目を表示します。

※機種により該当するデータがないものは、その項目は表示されません。

【操作手順】

1. **点検** ボタンを押します。表示が「運転データ表示▼」となります。
● **▼** ボタンを一度押し、「エラーデータ表示▲」に切換えます。
2. **セッ** ボタンを押すと、異常運転データ表示モードに入ります。
3. リモコンに接続されている室内ユニットが 1 台の場合は、以下の表示となります。
① 異常履歴がある場合: エラーコードと「データ確認中」を表示します。
【例】[E8] (エラーコード)
「データ確認中」(データを読み込む間点滅表示)
続いて、データが表示されます。8 へお進みください。
- ② 異常履歴がない場合「異常なし」を 3 秒間表示し、本モードを終了します。
4. リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合は、以下の表示となります。
① 異常履歴がある場合: 接続されている室内ユニットの中で、最も小さい室内アドレス番号とその室内ユニットのエラーコードを表示します。
【例】[E8] 「内 000▲」(点滅)
② 異常履歴がない場合: アドレス番号表示のみとなります。
5. **セッ** により確定します。(室内アドレスが点滅から点灯に変わります。)
6. **▲** **▼** ボタンで、表示したい室内アドレスを選びます。
7. **セッ** により確定します。(室内アドレスが点滅から点灯に変わります。)
- 【例】[E8]
「内 000」(選択した室内アドレスを 2 秒間点灯) → [E8]
「データ確認中」(データを読み込む間点滅表示) 続いて、データが表示されます。
異常履歴がない室内ユニットを選択した場合は、「異常なし」を 3 秒間表示し、室内アドレス表示に戻ります。

8. **▲** **▼** ボタンにより、異常運転データを確認できます。
9. 室内ユニットを変更する場合は、**エア** コン No. ボタンを押すことにより、室内ユニット選択表示に戻ります。
10. **運転／停止** ボタンを押すと、終了します。設定の途中で、**リセット** ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。
- 異常運転データの確認は、リモコン 2 台で室内ユニットを運転する場合、親リモコンのみ操作可能です。(子リモコンからの操作はできません。)

⑨リモコンでの温度下限設定方法

●下限値の設定方法

1. エアコンを停止させて、**セッ** と **運転切換** ボタンを同時に 3 秒以上押しします。表示が「機能設定▼」となります。
2. **▼** ボタンを一度押し、「温度範囲▲」表示に切り換えます。
3. **セッ** ボタンを押して、温度範囲設定モードに入ります。
4. **▲** **▼** ボタンにより、「下限設定▲」を選びます。
5. **セッ** ボタンを押して確定します。
6. 「下限設定▲」(冷房、除湿、送風時に有効となります。)
① 表示:「**▼**」で設定 → 「下限 20℃VΛ」
② 温度設定 **▼** **▲** ボタンにより、下限値 15℃を選びます。表示例:「下限 15℃VΛ」(点滅)
③ **セッ** ボタンを押して確定します。表示例:「下限 15℃」(2 秒間点灯)
確定した下限値を 2 秒間点灯後、表示は「下限設定▼」に戻ります。
7. **運転／停止** ボタンを押して、終了します。

・設定の途中で、**運転／停止** ボタンを押しても終了します。但し、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。
・設定の途中で、**リセット** ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。

